

私は千葉県柏市で生活安全産業の一翼を担うべく、警備会社を展開する会社経営者です。ぜひ、新卒高校生の方々に当社の門をたたいて頂きたく、先生方、学校関係者の皆様に日頃から、経営者として思うこと、感じていることを綴ります。文化・芸能・教育・社会・経済・企業の問題を一緒に考えていきたいです。当紙の題名は私の人生訓であり、モットーでもあります。

会社の大小にこだわらない

「大企業に就職したい」と誰しも一度は考えることでしょう。その時、「大企業とは」という自分なりの定義づけをすることなく、ただ「家族でも知っている知名度があればよい」「日頃テレビCMや、その企業の人気商品を知っているから」といったイメージ優先の会社選びにつながってはいないでしょうか。バブル景気とその崩壊を経験し、「失われた20年」と語られる長期間の雇用調整期に身を置いてきた職業人ならば、大学入試のように、自分の努力だけで居場所を確保できるような生易しい競争原理の勝利者たり得ても、社会人としての身分の保証など何処にもなかったことが身にしみて理解できているはずです。

学生気分を残したまま、「名の通った会社に就職する」ことが最終ゴールのような思考や発想のままでは前途は厳しいものになることでしょう。

「大企業＝安定した生活」という単純な図式は一面では正しいかもしれませんが、将来にわたっての保証はどこにもありません。過酷な労働環境に耐えられず将来ある若者が自ら命を絶つ出来事が大きく報じられる社会です。「ストレスの対価として、ふさわしい報酬なのか」といったところを顧みず、企業の知名度や、ブランド力にこだわるのがいかに空しいことか気づくでしょう。

来春卒業予定の生徒さん達はこの夏休みにじっくりと就職先の情報収集に取り組む方が多いはず。大手企業の系列にも属さない企業、非上場企業、地方の地場企業、少数精鋭の中小企業であっても社会に必要とされ、地域経済に貢献している優秀な企業はたくさん存在するのです。私達の会社もその一角でありたいと全社員で汗を流す日々です。大切な生徒様の就職先の相談を受けたときは、ぜひ「企業のサイズ」以外の面にも着目してみてください。



当社では毎年、たくさんの高卒生を迎え入れております。一人でも多くの若い力を大切に育て上げたい。社会の発展に貢献できる人材に成長させることを私がお約束します。会社を通して彼らの人生形成の役に立ちたいと存じます。

ぜひ大切な生徒様の進路検討に私の会社を加えて下さい。本日は、御精読ありがとうございました。

松本 隆一郎